

◆ 2004年 第23週 (5/31~6/6)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : 1件

5類感染症 : 0件

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ 東讃地区が咽頭結膜熱の流行発生警報地区となる。

2004年第23週の感染症発生動向調査による報告患者総数は334人で、前週(359人)比93.0%となった。

感染性胃腸炎(ウイルス)は減少している。中讃地区からの報告が減少した。

ヘルパンギーナは横ばいであるが、小豆地区で増加している。

水痘の報告は減少している。小豆地区が流行発生注意報地区となった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は横ばいであるが、小豆地区、高松地区で増加している。

流行性耳下腺炎(おたふく風邪)が増加している。小豆地区が流行発生注意報地区となった。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	2.9人	3.7人	78.2%	4.0人	3.6人	東讃→ 中讃↘ 高松→
② ヘルパンギーナ	1.9人	1.9人	98.4%	0.8人	1.1人	小豆↗ 東讃↘ 中讃↗
③ 水痘	1.5人	1.3人	114.6%	1.8人	1.7人	小豆↗ 中讃↗ 東讃→
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.3人	1.3人	95.3%	1.0人	0.7人	小豆↗ 高松↗ 中讃↘
⑤ 流行性耳下腺炎	0.6人	0.2人	285.7%	0.3人	1.0人	小豆↗ 高松↗ 西讃↗

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
E.coli 01(EPEC)	1	糞便	5/31	小豆	急性胃腸炎
E.coli 018(EPEC)	1	糞便	5/31	小豆	急性胃腸炎
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

◆ 定点医療機関からのコメント

- 西岡医院(高松市): キャンピロバクター 3名
- 永井小児科医院(高松市): 感染性胃腸炎(細菌)5歳キャンピロバクター
- 三好医院(東かがわ市): アデノチェック Ad 陽性 1名

◆ 気象通報

第23週の平均気温 : 22.1°C(過去の30年の平均気温 : 21.1°C)

第23週の平均湿度 : 61.4%

